

問1 1960年代の高度経済成長期、三重県四日市市では石油コンビナートから排出される煙により、深刻な大気汚染が発生しました。この「四日市ぜんそく」をはじめとする公害問題に対し、健康被害を受けた住民が救済や対策を求めてとった行動として、最も適切なものはどれか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

1. 労働条件の改善を求める全国的なストライキの実施
2. 原因となった企業を相手取った裁判（訴訟）の提起
3. 汚染の影響がない地域を求めた海外への集団移住
4. 製品の不買運動による企業の倒産を目的とした抗議活動

問2 明治政府が「殖産興業」の政策を推進した目的として、最も適切な背景を説明しているものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

1. 土地の所有権を明確にすることで、地価に応じた現金による安定した税収を得るため
2. 欧米の近代的な技術や産業を導入することで経済力を高め、国家の自立を図るため
3. 江戸時代から続く伝統的な農業や手工業を保護し、農村の生活を安定させるため
4. 身分制度を廃止して四民平等を達成し、すべての国民が自由に職業を選べるようにするため

問3 現代の経済活動において、企業は単に利潤を追求するだけでなく、社会の一員として果たすべき役割が重視されています。このような「企業の社会的責任（CSR）」に基づいた活動として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

1. 企業の不祥事や経営に不利な情報が外部に漏れないよう、情報の非公開を徹底すること
2. 地域社会への影響を考慮せず、コスト削減のためだけに環境基準を下回る排水を行うこと
3. 利益を最大化するために、従業員に対して不当な長時間労働を恒常的に課すこと
4. 大規模な災害が発生した際に、被災地への救援活動や物資の支援を積極的に行うこと

問4 政府が設けていた許可や認可などのルールを見直し、撤廃したり緩めたりすることを「規制緩和」と言います。この取り組みを行う主な目的として、最も適切な説明を選んでください。 (2017年 群馬県公立入試 類似)

1. 企業の生産活動に制限を設けることで、資源の浪費を防ぎ、公有化を促進するため
2. 税率を引き上げることで政府の財政を安定させ、公共サービスを充実させるため
3. 民間企業の自由な競争を促し、サービスの向上や価格の低下によって消費者の利便性を高めるため
4. 政府が経済活動を直接管理し、特定の企業が独占的に利益を上げられるように調整するため

問5 衆議院で内閣不信任が決議された際に、内閣が「総辞職」ではなく「衆議院の解散」を選択する政治的な目的として、最も適切な説明はどれか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)

1. 総選挙を通じて、現在の政策や内閣の是非について主権者である国民に直接判断を仰ぐため
2. 衆議院の優越を認めない立場から、国会の機能を一時的に停止させて内閣の権限を強めるため
3. 参議院の議員任期を短縮させ、内閣に協力的な議員を新たに選出させるため
4. 内閣総理大臣が特定の国会議員を罷免し、内閣の構成員を自由に組み替えるため

問6 オーストラリアが目指す多文化社会に向けた具体的な取り組みについて、先住民であるアボリジニへの対応や学校教育の状況を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

1. 先住民アボリジニの権利を制限する一方で、アジアからの移民を増やすために英語教育を完全に廃止している。
2. 先住民アボリジニの先住権（土地所有権）を認めるとともに、学校教育では日本語や中国語などの外国語学習を推奨している。
3. 先住民アボリジニを特定の地域に強制的に隔離し、学校では英語以外の言語を使用することを禁止している。
4. 先住民アボリジニに対してはヨーロッパの文化を受け入れる同化政策を継続し、外国語教育よりも自国の伝統文化のみを優先している。

問7 仙台市の中心部に位置する行政区の統計において、夜間に住んでいる「夜間人口」に比べ、昼間にその区に滞在している「昼間人口」が大幅に多くなる傾向が見られます。この理由として、都市の機能の観点から最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 群馬県公立入試 類似)

1. 大規模な都市では、夜間はすべての住民が市の外へ出なければならぬという決まりがあるため
2. 夜間になると都心部の定住人口が急激に増加し、周辺の区へ移動する傾向があるため
3. 郊外の住宅地から、区内にあるオフィスや商業施設へ通勤・通学する人々が流入するため
4. 行政区が設置されたことにより、都心部への居住が法律によって厳しく制限されているため

問8 1939年にドイツがポーランドへ侵攻した際、イギリスとフランスが即座にドイツに対して宣戦布告し、戦火が世界規模へと拡大する「第二次世界大戦」へと発展した外交的な背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

1. ドイツが国際連盟を脱退せず、国際協力の枠組みの中でポーランドを攻撃したため
2. イタリアがドイツの侵攻に反対し、イギリス側にとって参戦することを表明したため
3. アメリカ合衆国が国際連盟の代表として、イギリスとフランスに参戦を命じたため
4. イギリスとフランスが、ポーランドの独立を保証し相互に援助する約束をしていたため

問9 江戸時代の交通や流通の仕組みについて、日本海沿岸に位置する新潟が、物流の中継地点として大きく発展した背景や理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 群馬県公立入試 類似)

1. 五街道の一つである北国街道の宿場町として、陸上交通の要となったため
2. 朱印船貿易の制限に伴い、海外向けの輸出入を行う唯一の公認港となったため
3. 東廻り航路の終着点として、江戸へ直接物資を送る拠点となったため
4. 西廻り航路の整備により、大坂と結ぶ海路の寄港地となったため

問10 江戸から伊勢神宮に至るまでの経路を示した資料や、当時の街道の様子を描いた浮世絵から読み取る、江戸時代中期の社会状況について述べた文として適切なものはどれですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)

1. 参勤交代制度が廃止されたため、宿場を利用する旅人が激減し、街道沿いの町は急速に衰退した。
2. キリスト教の布教を目的とした外国人が自由に街道を行き来し、各地の宿場で説教を行っていた。
3. 鎖国政策の影響で、江戸から離れた地方へ向かう街道には関所が一切置かれず、誰でも自由に通行できた。
4. 街道は武士の軍事利用だけに限定されず、伊勢参りなどの目的で旅をする庶民によって宿場町が賑わっていた。

問11 遣唐使の派遣が停止されたことで、それまで取り入れてきた中国大陆の文化を日本の風土や感性に合わせ、消化・吸収する動きが強まりました。この時期に成立した、日本独自の特色を持つ文化を何と呼びますか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)

1. 鎌倉文化
2. 弘仁・貞観文化
3. 天平文化
4. 国風文化

問12 オーストラリアの人口動態を示す統計において、20世紀後半からヨーロッパ出身者の割合が低下し、アジア系住民の割合が高まっている状況が確認できます。この背景にある、1970年代に撤廃された白人以外の移民を制限する政策の名称として正しいものを選びなさい。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

1. ブランテーション政策
2. 白豪主義
3. 多文化主義
4. アパルトヘイト

答え合わせ・解説

問1	答え 2 原因となった企業を相手取った裁判（訴訟）の提起	高度経済成長期には、企業の生産活動が優先された結果、四日市ぜんそく、水俣病、第二水俣病、イタイイタイ病といった「四大公害」が発生しました。これに対し、被害を受けた住民たちは団結して原因企業を相手に訴訟を起こしました。これを住民運動や公害訴訟と呼び、国民の環境に対する意識を高める大きな転換点となりました。
問2	答え 2 欧米の近代的な技術や産業を導入することで経済力を高め、国家の自立を図るため	当時の日本は、欧米諸国との不平等条約を改正し、対等な関係を築く必要がありました。そのため、軍事力の強化だけでなく、経済を近代化して国家の力を強めることが不可欠であり、政府主導で西洋の産業や技術を導入する政策が採られました。
問3	答え 4 大規模な災害が発生した際に、被災地への救援活動や物資の支援を積極的に行うこと	企業の社会的責任（CSR）は、企業が社会の構成員として、法令遵守や環境保護、社会貢献、人権配慮などを行うべきであるという考え方です。被災地への救援活動は、社会貢献の代表的な例といえます。不当な長時間労働や情報の隠蔽は、企業としての社会的責任に反する行為です。
問4	答え 3 民間企業の自由な競争を促し、サービスの向上や価格の低下によって消費者の利便性を高めるため	規制緩和は、政府による経済への介入を減らすことで、市場経済の機能を最大限に引き出そうとするものです。企業が自由に工夫を凝らせる環境を作ること、新商品の開発やコスト削減を促し、結果として消費者がより良いサービスを安く利用できるようにすることを目指しています。
問5	答え 1 総選挙を通じて、現在の政策や内閣の是非について主権者である国民に直接判断を仰ぐため	内閣が解散を選択すると、衆議院議員は全員その職を失い、総選挙が行われます。これによって、内閣と衆議院の対立が生じた際に、最終的な判断を主権者である国民の投票（選挙）に委ねることができます。選挙の結果、内閣を支持する勢力が多数を占めれば、内閣は国民の支持を得たものとして政治を継続することができます。
問6	答え 2 先住民アボリジニの先住権（土地所有権）を認めるとともに、学校教育では日本語や中国語などの外国語学習を推奨している。	オーストラリア政府は過去の同化政策を反省し、1990年代以降、先住民アボリジニの土地に対する権利（先住権）を正式に認めるようになりました。また、地理的に近いアジア諸国との関係を重視し、多文化理解の一環として、学校で日本語や中国語といった近隣諸国の言語を学ぶことが奨励されています。これにより、多様な背景を持つ人々が共存できる環境づくりが進められています。
問7	答え 3 郊外の住宅地から、区内にあるオフィスや商業施設へ通勤・通学する人々が流入するため	都市の中心部にある行政区は、オフィス街や商業施設が集まる「都心」としての機能を持ちます。そのため、周辺の住宅街（ベッドタウン）から昼間に多くの人々が仕事や買い物のために集まり、昼間人口が夜間人口を上回ります。これを昼夜間人口比率が高い状態といい、中心業務地区としての特徴を示しています。
問8	答え 4 イギリスとフランスが、ポーランドの独立を保証し相互に援助する約束をしていたため	ドイツによる軍事的な領土拡大（拡張主義）を警戒していたイギリスとフランスは、ポーランドが攻撃された場合には支援を行うことを事前に約束していました。ドイツがこの警告を無視してポーランドへ侵攻したため、両国は条約に基づきドイツに宣戦布告せざるを得なくなり、ヨーロッパ全体を巻き込む大戦へとつながりました。この背景には、それまでの「宥和政策」の失敗と、武力による現状変更を阻止しようとする国際的な対立構造があります。
問9	答え 4 西廻り航路の整備により、大坂と結ぶ海路の寄港地となったため	新潟が発展した最大の要因は、17世紀後半に西廻り航路が確立されたことにあります。この海路によって、東北や北陸の米などが安全かつ大量に大坂へ運ばれるようになり、新潟はそのネットワークにおける重要な寄港地としての役割を担いました。他の選択肢について、東廻り航路は太平洋側を通して江戸へ向かうルートであり、宿場町としての役割よりも港町としての役割が新潟の発展に強く寄与しています。また、海外貿易の制限に関連して発展したのは主に長崎です。
問10	答え 4 街道は武士の軍事利用だけに限定されず、伊勢参りなどの目的で旅をする庶民によって宿場町が賑わっていた。	江戸時代中期になると、生産力の向上や貨幣経済の普及により、一般庶民の間でも「伊勢参り」などの社寺参詣を目的とした旅が盛んになりました。宿場町は旅籠（はたご）などの宿泊施設が立ち並び、多くの旅人が集まる文化・情報の交流拠点として、浮世絵の題材になるほどの賑わいを見せました。一方で、関所では「入り鉄砲に出女」に代表される厳しい監視も続けられていました。
問11	答え 4 国風文化	遣唐使の廃止により大陸との公的な交流が途絶えたことで、日本の貴族社会では日本独自の「国風文化」が発達しました。かな文字の使用による『源氏物語』などの文学作品の誕生や、寝殿造、大和絵、浄土教の広まりなどがこの文化の大きな特徴です。
問12	答え 2 白豪主義	20世紀初頭から実施されていた白人優先の移民制限政策である「白豪主義」が1970年代に完全に撤廃されたことで、アジアなど多様な地域からの移民が急増しました。政策撤廃後のオーストラリアは、異なる文化を尊重し合う「多文化主義」を国是として掲げるようになり、社会の仕組みが大きく変化しました。